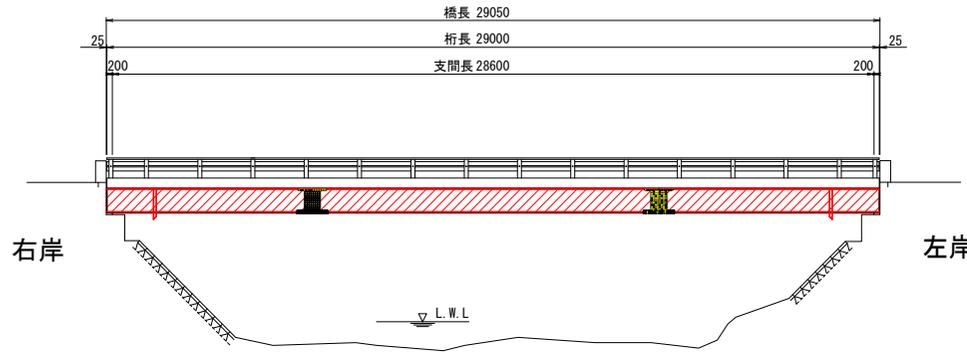


補修図(1)

(鋼橋塗装工)

側面図

S=1:100



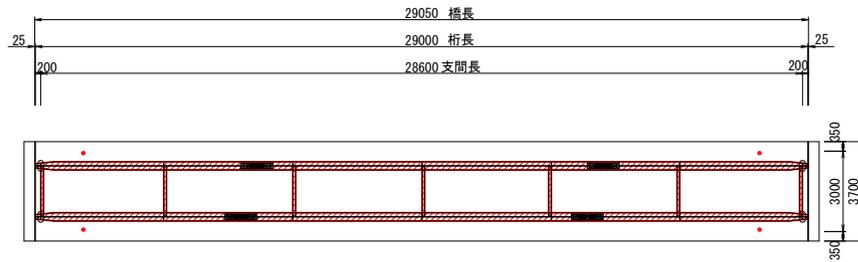
右岸

左岸

DL=0.00

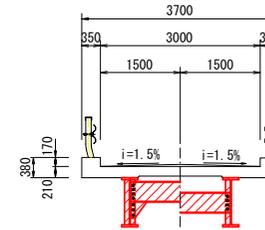
平面図

S=1:100



上部工断面図

S=1:50



塗替え塗装工仕様

(主桁、横桁、排水管)

Rc-1塗装系(スプレー)

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m ²)	塗装期間
素地調整	塗膜剥離剤処理(*1)		4時間以内
表面処理	有機ジンクリッチペイント	600	1日~10日
下塗	弱溶剤系変性エポキシ樹脂塗料下塗(*2)	240	1日~10日
下塗	弱溶剤系変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	1日~10日
中塗	弱溶剤系ふっ素樹脂塗料中塗	170	1日~10日
上塗	弱溶剤系ふっ素樹脂塗料上塗	140	1日~10日

(*1)・必要に応じてプラストや動力工具での後処理を行うこと。

(*2)・下塗1層目では、入隅・出隅・溶接部・ボルト部等の増塗りを行う事。

(*3)・サンダーケレンはジスクペーパー又は鋼製ホルカップにてアンカープロフィールの作成及び除錆を行う。

・ワイヤーカップブラシは凹凸面のみ使用を許可とする。

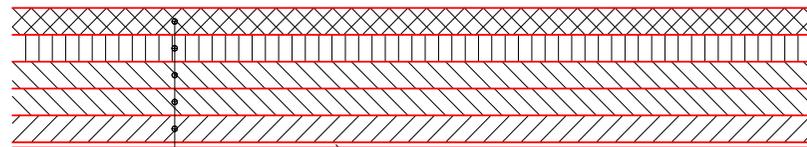
・ディスクサンダーは吸塵式タイプを使用し、錆部及び表面全体をケレンする。

・エッチングプライマー・ジンクリッチプライマー・ジンクリッチペイントの層の活躍は残しても良い。

・サンダーケレン後に剥離剤が残るボルト部等は脱脂洗浄を行い剥離剤を除去する。

主桁、横桁、排水管(スプレー)

工種	規格	面積
鋼橋塗装工	1種ケレン	177.28 m ²



鋼材面 素地調整程度 1種

弱溶剤系フッ素樹脂塗料 (上塗り) 140g/m²

弱溶剤系フッ素樹脂塗料 (中塗り) 170g/m²

弱溶剤系変性エポキシ樹脂塗料 (下塗り) 240g/m²

弱溶剤系変性エポキシ樹脂塗料 (下塗り) 240g/m²

有機ジンクリッチペイント (下塗り) 600g/m²

(ヒエダロ橋)

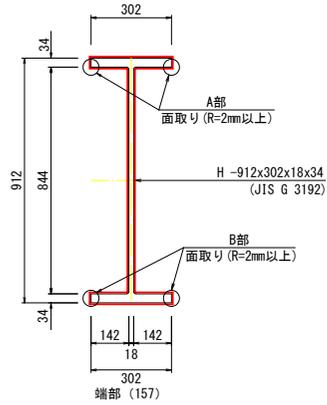
四万十市			
工事種別	市道ヒエダロ線(ヒエダロ橋)橋梁修繕工事(継続)		
図面名称	補修図(1)	縮尺	図示
路線河川名	市道ヒエダロ線		
工事箇所	四万十市 横瀬		
設計種別	実施設計書		
事務所名	四万十市	図面番号	2/7
会社名			

補修図(2)

(鋼橋塗装工)

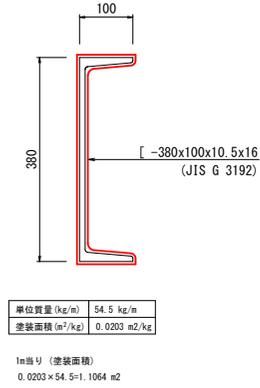
主桁

(n=2) S=1:10



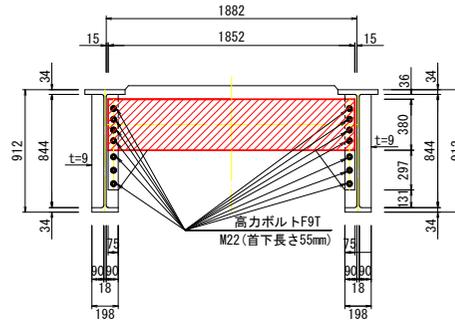
横桁(端部、中間部)

(n=7) S=1:5



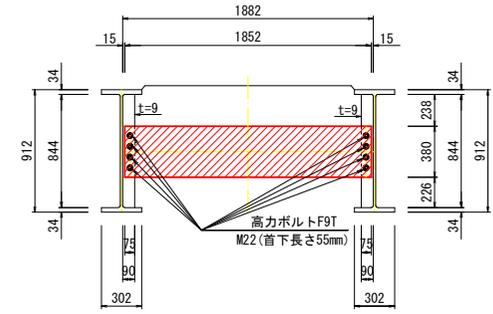
端部横桁 (0101・0107)

(n=2) S=1:20



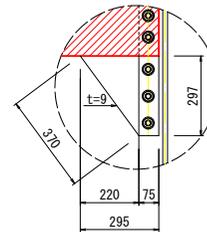
中間部横桁

(n=5) S=1:20



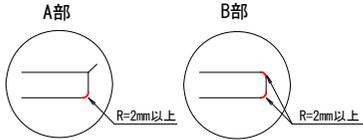
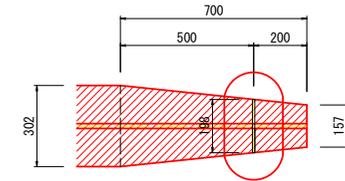
ニーブレース詳細

S=1:10



主桁端部下フランジ

S=1:10



単位質量 (kg/m)	283 kg/m
塗装面積 (m ² /kg)	0.0105 m ² /kg

一般部
1m当り (塗装面積)
0.0105 × 283 = 2.972 m²
2.972 × 0.302 = 0.897 m²

(ヒエダロ橋)

四万十市			
工事種別	市道ヒエダロ橋 (ヒエダロ橋) 橋梁修繕工事 (橋梁)	縮尺	図示
図面名称	補修図(2)	縮尺	図示
路線河川名	市道ヒエダロ橋		
工事箇所	四万十市 横瀬		
設計種別	実施設計書		
事務所名	四万十市	図面番号	3/7
会社名			

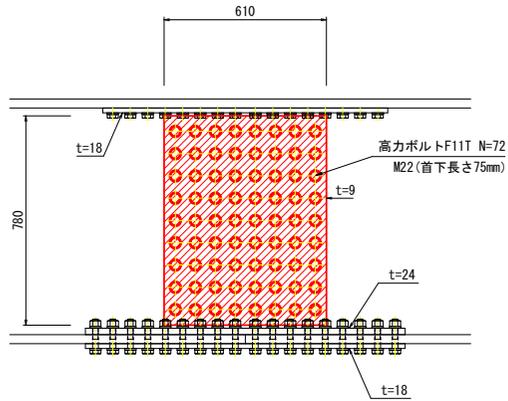
補修図(3)

(鋼橋塗装工)

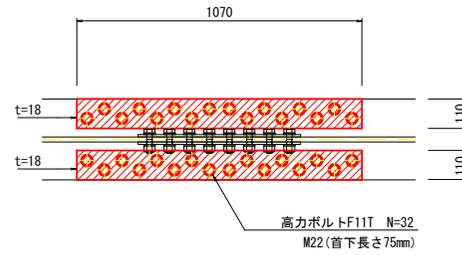
添接板部

(n=4) S=1:10

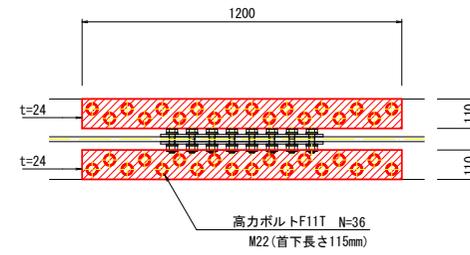
ウェブ正面



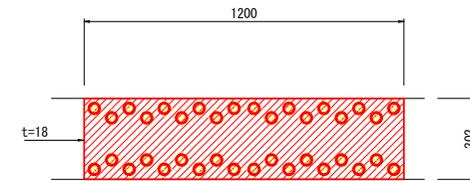
上フランジ (下面)



下フランジ (上面)

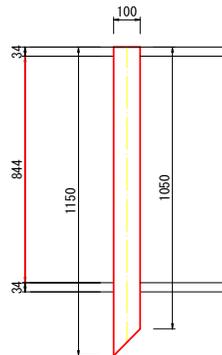


下フランジ (下面)



排水管

(n=4) S=1:10



(ヒエダロ橋)

四万十市			
工事種別	市道ヒエダロ線(ヒエダロ橋) 橋梁修繕工事(補修)		
図面名称	補修図(3)	縮尺	1:10
路線河川名	市道ヒエダロ線		
工事箇所	四万十市 橋瀬		
設計種別	実施設計書		
事務所名	四万十市	図面番号	4/7
会社名			

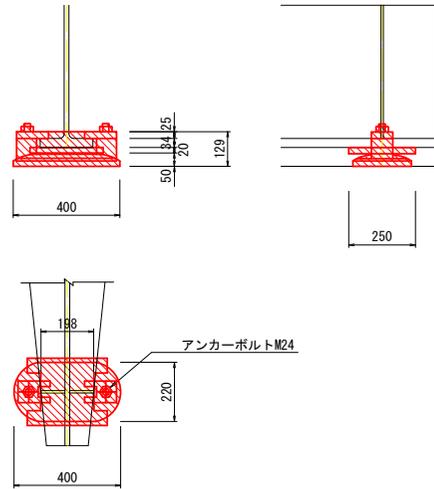
補修図(5)

(支承防錆工)

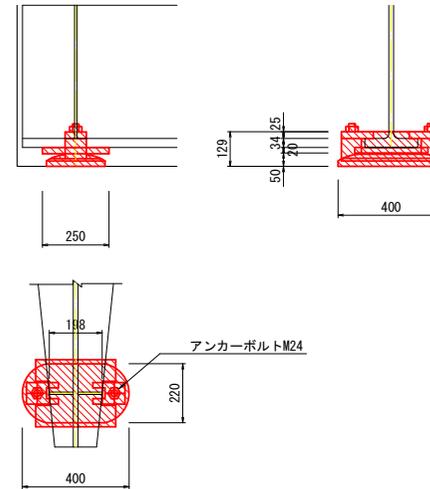
支 承 部

S=1:10

固定
(0101, 0201)



可動
(0102, 0202)



塗替え塗装工仕様

(支承)

錆転換型防食塗装

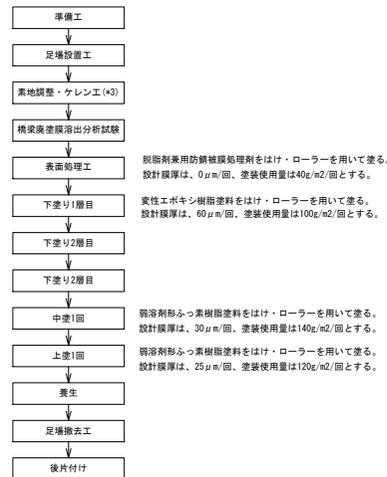
塗装工程	塗料名	使用量 (g/m ²)	塗装間隔
素地調整	2種ケレン	-	-
表面処理	EARTHCOAT防錆前処理剤 樹脂系用防錆被膜処理剤	40	5分以上 24時間以内
下塗	EARTHCOAT防錆塗料 実性エポキシ樹脂系特殊塗料下塗(*2)	100	4時間以上 10日以内
下塗	EARTHCOAT防錆塗料 実性エポキシ樹脂系特殊塗料下塗	100	16時間以上 10日以内
中塗	EARTHCOAT中塗F 弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	140	16時間以上 10日以内
上塗	EARTHCOAT上塗F 弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用上塗	120	16時間以上 10日以内

- (*)1・塗膜耐腐蝕の選定は、錆転換型防食塗装システムとの付着性評価を有し、塗装に影響が少ない中性型水系塗膜耐腐蝕剤を選定すること。
・工事等での耐腐蝕工法での標準使用量は、施工1回目を1000g/m²とじ、2回目以降は500g/m²とする。
- ・施工現場下における温度に留意し、塗布から耐腐作業までの養生時間の調整を行うこと。
- (*)2・下塗1層目は、入隅・出隅・溶接部・ボルト部等の増塗りを行う事。
- (*)3・サンダーケレンはジスクペーパー又は鋼製ホイールにてアンカープロファイルの作成及び除錆を行う。
・ワイヤーカップブラシは凹凸面のみ使用を許可とする。
・ディスクサンダーは吸塵式タイプを使用し、錆部及び表面全体をケレンする。
・エッチングプライマー・ジシクリッチプライマー・ジシクリッチペイントの層の剥離は許しても良い。

支承(錆転換型防食塗装)

工 種	規 格	基 数
塗替え塗装工	2種ケレン相当	4基

錆転換型防食塗装施工手順



樹脂系用防錆被膜処理剤を掛け、ローラーを用いて塗る。
設計膜厚は、0μm/回、塗装使用量は40g/m²/回とする。

実性エポキシ樹脂塗料を掛け、ローラーを用いて塗る。
設計膜厚は、60μm/回、塗装使用量は100g/m²/回とする。

弱溶剤形ふっ素樹脂塗料を掛け、ローラーを用いて塗る。
設計膜厚は、30μm/回、塗装使用量は140g/m²/回とする。

弱溶剤形ふっ素樹脂塗料を掛け、ローラーを用いて塗る。
設計膜厚は、25μm/回、塗装使用量は120g/m²/回とする。

塗替え塗装仕様 (錆転換型防食塗装)



(ヒエダロ橋)

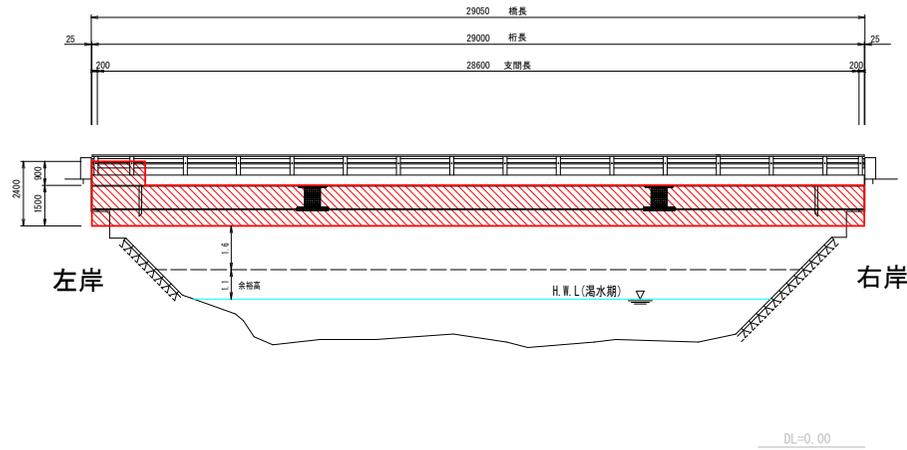
四 万 十 市			
工事種別	市道ヒエダロ橋(ヒエダロ橋) 橋梁修繕工事(継続)		
図面名称	補 修 図 (5)	縮 尺	1:10
路線河川名	市道ヒエダロ橋		
工事箇所	四万十市 横瀬		
設計種別	実施設計書		
事務所名	四 万 十 市	図 面 番 号	6 / 7
会社名			

補修図(6)

(仮設図)

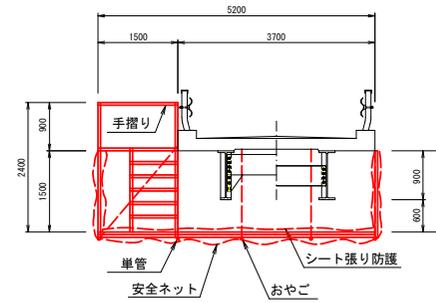
側面図

S=1:100



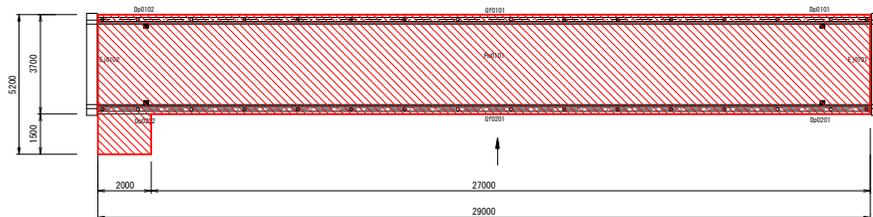
上部工断面図

S=1:50



平面図

S=1:100



(ヒエダロ橋)

四万十市			
工事種別	市道ヒエダロ橋(ヒエダロ橋)橋梁修繕工事(維繕)		
図面名称	補修図(6)	縮尺	図示
路線河川名	市道ヒエダロ線		
工事箇所	四万十市 橋瀬		
設計種別	実施設計書		
事務所名	四万十市	図面番号	7/7
会社名			